



■令和3年度総会

令和3年5月31日（土）第15回都草通常総会が開催されました。

今年の総会も、緊急事態宣言発令中につき、昨年と同様、役員（理事・監事）と役員候補が徹底した感染対策を取りながらハートピア京都の大会議室に集まり、正会員にあらかじめ配布した「表決権行使書」をもって決議を行う形となりました。通常総会の議決権を有する正会員総数が370名（法人会員5名を含む）に対し、表決権行使書による出席数266名をもって、下記の通り5つの議案が可決されました。



藤井久美子理事 田村光弘専務理事

- 第1号議案 令和2年度事業報告
- 第2号議案 令和2年度活動決算
- 第3号議案 役員を選任に関する件
- 第4号議案 令和3年度事業計画（案）
- 第5号議案 令和3年度活動予算（案）

今回の総会をもって、田村光弘専務理事、藤井久美子理事（事務局長は継続）が定年のため、高橋克仁理事が任期満了で退任されました。田村氏と高橋氏は都草設立当初より理事を務めていただきました。伊藤義男理事が専務理事に、新しく久宗圭一理事、伊藤一彦理事、源 忠監事が就任され、今年度はこの陣容でスタートします。（詳しくは第15回通常総会議案書18ページをご覧ください）。引き続きコロナ禍での都草の活動を模索していきたいと思っておりますので、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。（副理事長 松枝 しげ美）

■新任理事「自己紹介」



新しく理事に就任しました伊藤一彦と申します。歴史あるこの都草の大役に身の引き締まる思いです。いたらぬ点多くご迷惑をお掛けすることが多々あると思いますが、ご指導よろしくお願いいたします。

私は昨年4月に京都市民になりました。京都の歴史や文化を学習し、それを人に伝えることをしたいと考え、東京での仕事を早期退職してこちらに来ました。京都検定対策委員会の活動やその他の活動を通して、思い描いているささやかな夢を実現したいと考えています。よろしくお願いいたします。（理事 伊藤 一彦）

この度、理事を拝命いたしました久宗でございます。

私にとって京都は、大学4年間を暮らして青春を謳歌し、人生の起点となった街です。長年映画を趣味とし研究対象にしていますので、日本映画発祥の地である京都には強い思い入れと深い愛着を抱いています。

世界中がコロナ禍という苦難に襲われている今、観光・文化都市である京都は未曾有の危機に陥っています。京都の観光・文化の振興と啓蒙を通じて京都の活性化を目指す都草の理事として、今こそその復興に幾許かの貢献をさせていただこうと、僭越ながら思う所です。よろしくご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

（理事 久宗 圭一）



■ 京都御苑御所散策ツアーを9月からリニューアル～歴史散策マップも一新～

2013年9月に開始した毎週日曜日の京都御苑散策ツアーは、17年7月からは「御所コース」も加わりました。このツアーを今年9月から「御所東コース」を新設し、4コースにリニューアルします。ツアーをご紹介している歴史散策マップも一新。5月に総会資料と共に、全会員にお送りしました。集合は今までと同じ午前9時50分 閑院宮邸跡門の前、10時にスタートです。各コースは、

【宮家・公家コース 60分】 閑院宮邸跡→巖島神社→宗像神社→白雲神社→西園寺邸跡→枇杷殿跡

【幕末コース 90分】 堺町御門→貽範碑→蛤御門→学習院跡→橋本家跡→猿ヶ辻→中山邸跡→近衛邸跡

【御所東コース 90分】 九條邸跡→博覧会場跡→桜町→仙洞御所→京都新城→土御門第跡→染殿井→石薬師御門

【京都御所歴史散策コース 90分】 西園寺邸跡→建礼門→道喜門→諸大夫の間→紫宸殿→清涼殿→御池庭→小御所→御学問所→御常御殿



新しい歴史散策マップは、ながたみどりさんに依頼し、A4を6ページ三つ折りにして、表紙には御苑の四季の写真を四方に配し、中央に承明門を通して紫宸殿を望みます。承明門の朱柱の赤、本瓦の力強いフォルム、緊張感が漂います。四神の霊獣を地紋に散らし、御所の気品を醸します。情報満載の自信作です。

特徴を詳しく見ていきましょう。1ページは見開きの京都御苑地図、樹木を描き、建物の屋根、道路の砂利、築地塀などから立体的に表現し、九門もしっかり描きました。

写真は2～3ページに集約し、説明文もコースごとにまとめ、3～4ページに表示しました。

新しいコースの御所東コースの見所をもう少し詳しくご紹介しましょう。丸数字は歴史散策マップ2ページの地図の地点です。

⑩九條邸跡：旧コースにもありましたが、このコースの最初の訪問地です。関白九條尚忠の緊張した時代が表現できたらと思います。

⑪博覧会場跡：博覧会により京都を復興させようとする先人の努力の跡。

⑫桜町：紀貫之の屋敷跡とされます。仮名文字による文化を広めた功績を紹介します。

⑬仙洞御所：後水尾天皇の上皇御所として建てられ、ここで50年過ごされました。安政の大火で焼失後再建されませんでした。(中には入りません)

⑭京都新城：秀吉は御所の近くに邸宅を構えるも、翌年死亡。その後、北政所が住みました。

⑮土御門第跡：一家三立后として栄華を極めた藤原道長の邸宅跡。

⑯染殿井：平安時代初期、藤原良房の屋敷跡。

⑰石薬師御門：真如堂の旧地で、境内に石薬師が祀られていました。明治2年にある請願デモが・・・。

会員の皆様も新しいコースにぜひいらしてみてください。(シニアアドバイザー 田村 光弘)

■ 都草 15周年へ向けて京都探訪シナリオコンテスト募集

会員個々の持っている知識、アイデアを都草の資産とすべく、「京都の文化・歴史の魅力を伝えるまち歩きコース(案)」を募集します。応募されたアイデア・作品を活用して会員事業や受託事業、さらには都草の情報発信に活用していきます。

募集内容：京都の文化・歴史の魅力を伝えるまち歩きコース(案)

応募用紙にまち歩きのコース概要、まち歩き参加者へのレジュメを記入、その他説明用資料を添付して、7月31日までに都草事務局までメール (info@miyakogusa.com)、郵送または持参してください。優秀作品は都草15周年記念式典にて表彰します。奮ってご応募ください。

募集の詳細は、行事予定に合わせてお送りしている募集要項をご覧ください。(理事 豊田 博一)